



中の
川よ
荒だ

青い雲



教育目標

「めあてをもち 自分で考え ねばり強くやり抜こう」
目指す生徒像「あいさつ がまん あとしまつのできる生徒」

村上市立荒川中学校
令和5年度第3号
令和5年6月15日発行

振り返ることが成長につながる

校長

山々の若葉が、初夏の景色に美しく彩りを添えています。田んぼも梅雨に濡れ、鮮やかな緑色を水面に映し出しています。

六月一日・二日、第一回定期テストがありました。テスト前は各学年で取組を工夫しました。一年生は初めての定期テストで、小学校の頃より範囲が広く、難易度も高くなります。テストへの不安を少しでも解消するために、学年委員が学習方法を紹介しました。教科によるまとめ方の工夫、繰り返す学習など、誰でも学習に生かせるヒントがありました。二年生は学年委員が予想問題を作り、対策を講じました。教科担任から助言を受けて作成し、朝学習で学年全員で解きました。先輩として、一年生の階の廊下にもテスト勉強法を掲示し紹介しました。三年生は学年朝会で、代表の生徒がテストに向けての決意を述べ、学年としての雰囲気高めました。テスト直前の放課後学習会では、数学や英語など意欲的に質問する生徒の姿も見られました。「一点でも多く…」と願い努力する生徒の姿をうれしく思います。テストの結果や学習の取組を振り返り、更に目標を高く持つことを期待しています。

五月十八日、「校内カフェ」がオープンしました。生徒の居場所作りとして、管理栄養士や保健師、公認心理師の資格を有する方々が月一回優しく生徒を迎え、飲み物を提供してくださいます。「授業中は利用しなさい。授業に遅れない。」など決まりを守って利用していただけます。外部の方が学校施設を利用するには規定がありますので、村上市教委から許可を受けています。「今よりも、もっと『こころ』と『からだ』が元気になりますように」という開設の趣旨をありがたく思います。

雨天の朝、地域の方から自転車で登校する生徒数人に声をかけていただきました。狭い道路に自転車に乗ったまま広がり危険だったようです。その方は学校にも知らせてくださいました。事故にならず、ありがたく思います。各学級担任がその話をしたところ、該当生徒が申し出ました。各学級担任から「地域の方は宝である荒中生徒の気がかりな様子に声をかけてくださいます。学校にも知らせてくださいます。それだけ大事な皆さんのことを心配しています。」と生徒に伝えていきます。将来のある大事な生徒ですが、危険な行為や軽はずみな行為が見られるときもあります。ですが、自分の今までを素直に振り返って反省し、生活の改善につなげていくことができる荒川中学校の生徒です。地域の生活でも、大変お世話になります。今後もお声がけくださいますよう、よろしくお願いいたします。